

仁方地区 まちづくり計画



平成 21 年 6 月 29 日

呉市仁方町まちづくり推進協議会

仁方地区まちづくり計画 目次

はじめに	1
仁方地区まちづくり計画策定の経緯.....	1
呉市仁方町まちづくり推進協議会.....	1
仁方地区の概要.....	2
仁方地区の基本計画.....	3
1 安心して暮らせる安全なまちづくり	3
・ 現状と課題	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
2 健康で暮らせる美しいまちづくり	4
・ 現状と課題	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
3 人と人との繋がりのあるまちづくり	6
・ 現状と課題	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
仁方地区の今後のまちづくりについて.....	8
まちづくりは人づくりから	
その他	
仁方地区の事業体系図.....	9



はじめに

自分たちの住む地域の資源を最大限に活用した「自主的で自立した地域活動」がこれからのまちづくりには求められています。

呉市仁方町まちづくり推進協議会は、平成16年6月28日に発足し、仁方地区の住民が一体となった、活力と魅力ある個性豊かなまちづくりに取り組んで参りました。

この度、呉市が策定した「ゆめづくり地域協働プログラム」を受け、住民一人一人が地域の将来像・地域課題の克服等に取り組むべき構想の基となる「仁方地区まちづくり計画」を策定しました。

この計画にご理解をいただき、住みよい仁方のまちづくりへの取り組みに、ご協力を頂きますよう、お願いいたします。

呉市仁方町まちづくり推進協議会

会長 相原 鴻太郎

仁方地区まちづくり計画策定の経緯

平成21年3月25日	地域まちづくりアンケート調査検討会
平成21年4月～5月	地域まちづくりアンケートの実施
平成21年5月～6月	地域まちづくりアンケート集計・分析
平成21年6月16日	まちづくり計画（案）の検討会
平成21年6月29日	まちづくり計画の策定

呉市仁方町まちづくり推進協議会

会 長	相原鴻太郎		
副会長	高野 政明	竹内 時子	志和 節子
参 与	樽本 勲		
会 計	手島 征三		
監 査	砂田 和恵	三刀登代子	
委 員	奥 洋三	岩岡マスエ	吉岡 宏光
	大段 忠彦	大石原 武	大谷 寛和
	芦原 晋介	土岡 郁男	白井 紳一
	村尾 節美	砂田 正純	大石 真康
	崎本 賢次		

仁方地区の概要

仁方地区は、呉市の東部に位置し、西側には国道185号仁方トンネル・仁方隧道を挟んで広町があり、東側には川尻町があります。また、北は山々に囲まれ、南は海を望み風光明媚な呉八景の一つ「安芸の小須磨」があります。

この海に面した磯神社の境内にある史跡や仁方の權踊りなど歴史豊かで、全国でも有名なやすり産業や清酒や醤油の製造業、農業、漁業などが行われています。

明治40年1月1日に仁方村から仁方町に、そして昭和16年4月21日に呉市と合併し現在に至ります。

(避)は避難所

概 要

所在地	仁方町、仁方大歳町、仁方本町1丁目から3丁目、仁方棧橋通、仁方中筋町、仁方宮上町、仁方西神町、仁方錦町、仁方皆実町
面積 ※1	10.51Km ²
人口 ※2	7,459人
高齢者 ※2	2,109人(65歳以上) 高齢化率 28.2%
世帯数 ※2	3,187世帯
道路	国道 1本 (185号) 県道 2本 (261号仁方港線、279号広仁方停車場線) 市道 187本
交通網	鉄道 JR呉線(仁方駅) バス 呉市営バス(天応川尻線、広島蒲刈線)
地域内の施設 ()内は施設数	保育所 (2) 幼稚園 (2) 小学校 (1) 中学校 (1) 児童養護施設 (1) 市役所支所 (1) 公民館 (1) 消防出張所 (1) 老人集会所 (1) 交番 (1) 自治会館 (11)
文化財	市有形文化財 (3) 磯神社の舟形石の手水鉢、三刀家史料、頼山陽画像 市無形文化財 (1) 仁方の權踊り 市天然記念物 (2) 磯神社のウバメガシの群叢、八岩華神社のクスノキ

※1 呉市統計書(平成19年度版)

※2 平成21年3月末現在

戸田自治会館
戸田説教場(避)

県道279号

磯神社

1 安心して暮らせる安全なまちづくり（交通安全・防犯・防災）

現状と課題

現在、「地域の安全は地域で守る」取組が重要なものとなってきています。あらゆる災害から子どもや高齢者など、地域住民を守る活動を地域ぐるみで取り組むことが求められています。そういった背景の中、仁方地区では、交通安全運動、防犯活動、防災活動が行われています。

交通安全運動では、過去の悲惨な事故を教訓とした交通事故防止の取組として、交通安全街頭指導や交通安全カルタ大会等を行うことにより、幅広い年齢の方々に交通安全の大切さを伝えています。

防犯活動では、子どもを犯罪や事故から守るため、地域安全パトロールや街頭巡視などの見守り活動を地域をあげて盛んに行っています。

防災活動では、自主防災組織が結成され、地域の安全は地域で守る取組を行っています。しかし、地域によっては防災に対する協力意識は高いのですが、自主防災組織の結成にまで至っていないため、今後、組織化を図り、行動に移していくことが重要となっています。



交通安全街頭キャンペーン

活動内容

《活動方針：交通安全》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
交通安全推進協議会	交通安全街頭指導	交通安全日の早朝、交通安全推進員等が歩行者に交通安全を呼びかける	通年 町内
各自治会	カーブミラー清掃	町内のカーブミラーを清掃し、交通事故の防止を図る	4月 町内
交通安全推進協議会 広交通安全協会仁方支部	交通安全街頭キャンペーン	交通安全推進員等が広警察署と協力し、ドライバーに安全運転を呼びかける	4月・9月 大歳パーキング
交通安全推進協議会 広交通安全協会仁方支部	交通安全カルタ大会	交通安全標語を記載したカルタを用いて、児童の交通安全意識の向上を図る	1月 公民館

《活動方針：防犯》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
老人クラブ連合会	老連防犯研修会	警察署等から講師を招き、防犯や交通安全についての研修を行う	1月 公民館
町内各種団体	地域安全パトロール	毎月1回水曜日に小学生の集団下校に付き添う	通年 町内
補導員連絡協議会	街頭巡視	小中学校や警察と協力し、夏休みと冬休み期間中に町内巡視をする	夏・冬 町内

《活動方針：防災》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
自主防災組織	自主防災活動	消火活動や救助活動などを行い、自分たちの地域は自分たちで守る	通年
防災避難連絡会議	防災避難連絡会議	地域の人が安全に避難所に避難できるよう協議する	通年

施策展開の方向性

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② 自主防災組織の結成を行います。
- ③ 多くの町民が行事に参加できる環境を整えます。

2 健康で暮らせる美しいまちづくり（健康・福祉・環境）

現状と課題

仁方地区では自治会など町内の各種団体から構成された仁方地区社会福祉協議会を中心に、地域が一体となつての健康づくり、福祉活動、美化活動を行っています。

健康づくりでは、幅の広い年齢層でウォーキング、マラソン大会、運動会などが行われ、健康づくりだけでなく地域の親睦を深めることにも繋がっています。

福祉活動では、これからますます高齢者が多くなってくる中、給食配膳、ふれあい・いきいきサロン、老人保健福祉大会、敬老会などの活動を通して、一人で過ごすことへの不安の解消、近所の人たちとの交流、引きこもりの防止に繋がっています。また、一日里親奉仕、水炊き交流会、ぼこぼこまつりなどの活動を通し、児童養護施設の児童や小規模作業所の利用者との交流を深めています。

美化活動では、町内清掃、小中学校合同地域清掃などを通して、地域の美化に貢献しています。

しかし、参加者の高齢化が今後の課題となってきました。



ゲートボール大会

活動内容

《活動方針：健康》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
老人クラブ連合会	歩け歩け運動大会	歩け歩け運動を通じて、老人福祉の向上と健康の増進を図る	6月
老人クラブ連合会	ゲートボール大会	仁方老連所属の老人クラブが対抗戦で行う	9月 皆実グラウンド
体育協会	ソフトボール・バレーボール大会	仁方中学校で、自治会対抗で行う	7月 中学校
体育協会	町民運動会	仁方中学校グラウンドで、自治会対抗で行い、親睦を図る	9月 中学校
体育協会	町民マラソン大会	自分で距離別のコース選び、完走時間を設定してグラウンドを周回する	12月 中学校
健康友の会	歩こう会	ストレッチやウォーキングで健康づくりを行う	奇数月 町内

《活動方針：福祉》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
社会福祉協議会	地域交流懇談会	住みよいまちづくりについて話し合う	1月
社会福祉協議会	ひとり暮らし老人給食配膳	協力員が、毎週1回対象者に昼食を配膳し、ふれあいや安否確認を行う	通年 町内
社会福祉協議会	ふれあい・いきいきサロン	毎月1回高齢者が集い、会食やレクリエーションなどを楽しむ	通年 町内3箇所
老人クラブ連合会	老人保健福祉大会	功労者表彰、余興、会食などを行い、老人福祉の増進と親睦を深める	10月 公民館
社会福祉協議会	敬老会	高齢者を敬愛し、長寿や金婚を祝う式典や余興などを行う	9月 公民館

女性会	一日里親奉仕	児童養護施設の児童と海水浴などで楽しい一日を過ごす	8月
女性会	水炊き交流会	児童養護施設の児童と食事をし、家庭的な雰囲気楽しい一日を過ごす	2月 仁風園
NPO 法人ぽでーる	ぽこぽこまつり	小規模作業所の利用者、ボランティア、地域の人たちが交流を行う	7月 栈橋公園
民生委員・児童委員協議会	誕生会交流	特別支援学級の児童と誕生会を通じて交流する	小中学校
民生委員・児童委員協議会	育児相談室	参加者同士の交流や、保健師等による育児相談や身長・体重測定を行う	奇数月 公民館

《 活動方針：環境 》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
各自治会	町内清掃	主に5月と9月に行う年2回の町内清掃で町内美化や河川の氾濫防止を図る	春、秋 町内
社協ボランティア部	小中学校合同地域清掃	地域住民と小中学生が、合同で町内清掃を行う	年1回 町内
社協ボランティア部	マイロード清掃	道の里親となっている県道の清掃を行う	年1回 県道
老人クラブ連合会	老連社会奉仕活動	老人集会所や公園などの清掃を行う	通年 町内
女性会	忠魂碑清掃	忠魂碑の清掃を行う	毎月 忠魂碑

施策展開の方向性

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② ゴミのポイ捨て禁止等啓発活動を行います。
- ③ 多くの町民が行事に参加できる環境を整えます。



ひとり暮らし老人給食配膳会議



一日里親奉仕



町民運動会



ソフトボール大会



マイロード清掃



小中学校合同地域清掃

3 人と人との繋がりのあるまちづくり（文化・教育・交流・広報）

現状と課題

仁方地区では、地域で支え合うことが大切と考える人が多く、地域の各種団体が協力し、文化振興、教育活動、交流事業、広報活動を盛んに行っています。

文化振興では、仁方の櫛踊り、仁方探訪、文化連盟祭、公民館まつりを通して、仁方地区の歴史や文化を子どもから大人まで楽しく学んでいます。

教育活動では、人権を考える仁方町民の集い、広報誌の発行を通じての人権啓発活動、絵本を通じ、親子がふれ合い、赤ちゃんにたのしさと喜びを与えるブックスタートという活動をしています。

交流事業では、仁方こども夏まつりや三世代ふれあいのつどいを通して、様々な世代の人が交流できる場を作っています。

広報活動では、『広報にがた』等を通して、町民に町内行事の回覧を行っています。

しかし、地域行事へ参加していない人も意外と多く、一部の人の負担が増加していることなど、課題も出てきています。



文化連盟祭

活動内容

《活動方針：文化》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
大東櫛踊り保存会	仁方の櫛踊り (呉市無形文化財)	大東地区の小学生が毎週練習をし、要請があるときに外向いて披露する	毎週1回 大東自治会館
子ども会連合会	仁方探訪	町内の旧跡を巡り由来等を学び、現地で会食やレクリエーションを行う	年1回 町内
文化連盟	文化連盟祭	加盟団体が舞台や展示など活動成果を発表する	5月 公民館
公民館	公民館まつり	受講生が舞台や展示など学習成果を発表する	3月 公民館

《活動方針：教育》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
人権教育・啓発推進協議会	人権を考える仁方町民の集い	音楽等の催しやもちつき大会を通して、身近な人権について考える	2月 公民館・小学校
人権教育・啓発推進協議会	広報誌の発行 『ひとまるごとだいすき』	人権教育・啓発に係る広報紙として、町内に各戸配布する	年4回 全世帯
民生委員・児童委員協議会	ブックスタート	主任児童委員が乳児のいる家庭に絵本を届ける	通年 町内

《活動方針：交流》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
社会福祉協議会	仁方こども夏まつり	子どもたちの健全育成や地域住民間の交流を行う	7月 仁風園
子ども会連合会	三世代ふれあいのつどい	昔の遊び等を行い、三世代にわたる参加者が交流する	年1回 町内
西部自治会 子ども会連合会	子ども相撲大会	地域の子どもの交流を図る	11月 八岩華神社
仁方錦町自治会	錦川川祭り	祖先を弔う灯ろう流し等を行う	7月 錦川
仁方遺族会	戦没者追悼慰霊式	戦没者の冥福と恒久平和の確立を祈念して行う	8月15日 忠魂碑前広場

《 活動方針： 広報 》

実施主体	事業名	実施内容	時期・場所
社会福祉協議会	『広報にがた』発行	町内の行事等を回覧により広報する	毎月 全世帯

施策展開の 方向性

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② 多くの町民に行事へ参加してもらうための広報を強化していきます。
- ③ 多くの町民が行事に参加できる環境を整えます。



公民館まつり



三世代ふれあいのつどい



仁方こども夏まつり



人権を考える仁方町民の集い



人権を考える仁方町民の集い



子ども相撲大会



仁方探訪

まちづくりは人づくりから

仁方地区の各団体では、多くの行事が活発に行われています。しかし、後継者がいないことや一部の人に負担がかかり過ぎていることが課題となっています。

仁方地区をもっと住みやすい町にするためには、そこに住んでいる皆さんが、仁方のことをもっと知り、もっと好きになり、より良い仁方の町にするために、自分の意見を発言していくこと、そして、その発言を形にしていくことが重要になってきます。

そのためには、ワークショップの開催や研修等により、今後のまちづくりを支える人材の掘り起こしや、個々の力量の向上といった人材育成がこれから先必要になってきます。

その他

☆ 仁方の産業には、やすり、農業、水産業、酒・醤油醸造などがあります。特にやすり産業は、40年代から50年代にかけて仁方湾を埋め立て、やすり団地を整備し、全国生産高の86%を誇っていました。

その後の産業構造の変化等により往年の賑わいは無くなり、この地域を中心として仁方の産業振興の活性化が求められています。

☆ 仁方港はかつて、仁堀航路・蒲刈航路・今治航路などの定期航路が運行されていましたが、平成21年に架橋整備に伴い定期航路は廃止され、今後の栈橋の利活用が問われています。

☆ 仁方地区を通る国道185号は、通過交通が多く、特に通勤通学時間帯に交通渋滞が起きており、バイパスルート設置など道路整備による交通渋滞の解消が求められています。

☆ 鉄道は広駅を境に仁方駅の属する広駅以东の列車運行数は少なくなっており、増発を望む声が多く、交通状態に対する満足度は十分ではありません。また、通学路における踏切の改良を望む声も多く寄せられています。

仁方地区の事業体系図

振興方針

活動方針

活動内容

継続・新規

スローガン

仁方をもっと知り、
もっと好きになり、
より良い町にするために

安心して暮らせる
安全なまちづくり

交通安全

交通安全街頭指導
カーブミラー清掃
交通安全街頭キャンペーン
交通安全カルタ大会

継続
継続
継続
継続

防犯

老連防犯研修会
地域安全パトロール
街頭巡視

継続
継続
継続

防災

自主防災活動
自主防災組織の組織化

継続
新規

健康で暮らせる
美しいまちづくり

健康

歩け歩け運動大会
ゲートボール大会
ソフトボール・バレーボール大会
町民運動会
町民マラソン大会
歩こう会

継続
継続
継続
継続
継続
継続

福祉

地域交流懇談会
ひとり暮らし老人給食配膳
ふれあい・いきいきサロン
老人保健福祉大会
敬老会
一日里親奉仕
水炊き交流会
ぽこぽこまつり
誕生会交流
育児相談室

継続
継続
継続
継続
継続
継続
継続
継続
継続
継続

環境

町内清掃
小中学校合同地域清掃
マイロード清掃
老連社会奉仕活動
忠魂碑清掃
ゴミポイ捨て禁止等啓発活動

継続
継続
継続
継続
継続
新規

人と人との繋がり
のあるまちづくり

文化

仁方の櫓踊り
仁方探訪
文化連盟祭
公民館まつり

継続
継続
継続
継続

教育

人権を考える仁方町民の集い
『ひとまるごとだいすき』の発行
ブックスタート

継続
継続
継続

交流

仁方こども夏まつり
三世代ふれあいのつどい
子ども相撲大会
錦川川祭り
戦没者追悼慰霊式

継続
継続
継続
継続
継続

広報

『広報にがた』の発行
広報の強化

継続
新規

人づくり

人材育成

ワークショップの開催
人材育成研修

新規
新規

【継続】 現在行っている活動を改善しながら継続していく
【新規】 おおむね3年以内に実施予定



仁方のかい櫓踊り（呉市無形文化財）